

ターミネーション検知ツール Ver.2 (ID-Tv2)

検知精度が約3倍向上 (当社従来製品比)

光検出部の最適設計により光線路の状態を正確に測定

新判定方式の採用で誤判定防止

ターミネーション有/無/再測定の表示で確実なターミネーション検知を実現



NDS株式会社様
VE提案製品

特長

- 外被把持ターミネーションの有無を検知
- どの通信会社様のONUが接続された光線路でも検知可能
- ONUの電源ON/OFF状態に依存しないため、停電などでONU電源OFF状態でも検知可能
- 誤切断・誤接続の予防に有効
- AURORA対照光の利用で一人作業が可能
- お客様宅に入ることなく検知可能
- 光ファイバ識別機 ID-H/R v2 の現用光 (CW光) 検知機能、心線対照機能、方向検知機能も搭載

利用シーン

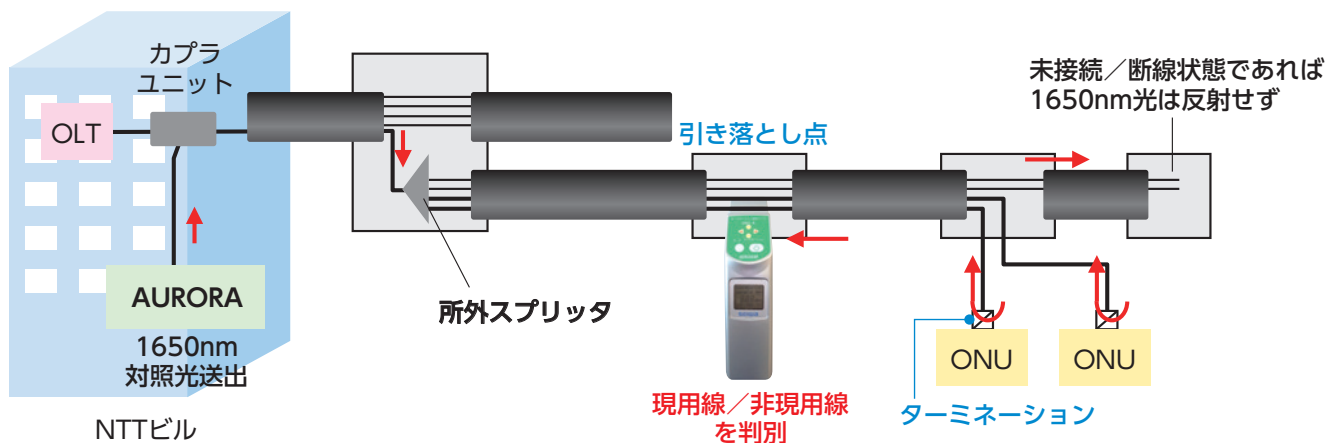
所外スプリッタに先行配線されたスプリッタ下部心線が非現用線か知りたい！

引き落とし点での確認例

AURORAを使用し対照光を挿入

ONU手前のターミネーションでの1650nm対照光反射の有無を検知

⇒ 現用線/非現用線を判別、ターミネーションまで光線路が伸びているかどうか確認できる



使用方法

- ①局内に設置してあるAURORA装置を用いて対照光を送出。
AURORA未設置局には、1650nmの光源をカプラユニットの試験ポートから送出。
- ②引き落とし点にて、本検知ツールでファイバを挟み判定。
- ③判定表示は下図。



付属機能

ID-H/Rv2の心線識別機(270Hz)としても使用できます。また現用光(CW光)も同様に検知可能です。*3)

仕様

項目	仕様	
適用ファイバ	φ 0.25、φ 0.5、φ 0.9Nyパイプ入りUV単心線、2～8テープ心線 *4)	
ファイバ曲げ径	R15	R30
受光波長	900～1700nm	
受光周波数	270Hz変調光、無変調光、および連続した通信光	
光パワー測定レベル	0～-70dBm	
挿入損失最大レベル	1310nm	0.1dB
	1550nm	0.5dB
	1650nm	1.0dB
動作可能時間	8時間(常温環境下にて単3アルカリ乾電池新品使用時)	
使用環境条件	-10～50℃ 湿度95%以下(結露なきこと)	
保存環境条件	-20～60℃ 湿度95%以下(結露なきこと)	
寸法・質量	40W×65D×153H mm、160g(電池含む)	

- *1) 外被把持ターミネーションが付いた状態でケーブルが残置されている場合もターミネーション有と検知されます。
- *2) 線路状態によりターミネーション有/無の判別が難しい場合があります。繰り返し測定および線路確認を実施してください。
- *3) ID-H/Rv2のBASICモード相当の機能・性能を有します。
- *4) テープ心線は心線識別機能、現用光検出機能使用時にのみ適用されます。

●お問い合わせ

株式会社成和技研

営業部
〒141-0031 東京都品川区西五反田5丁目23-8
TEL. (03) 3493-1184 FAX. (03) 3493-1528
<http://www.seiwagiken.co.jp/>

古河電気工業株式会社

関西支社 環境・インフラ営業部
〒530-0004 大阪市北区堂島浜2丁目1番29号(古河大阪ビル)
TEL. (06) 6346-4032 FAX. (06) 6346-4128
<http://www.furukawa.co.jp/>

・このカタログの内容は2015年9月現在のものです。予告なく変更することがありますのでご了承ください。

輸出管理規制について

本書に記載されている製品・技術情報は、我が国の「外国為替及び外国貿易法並びにその関連法令」の適用を受ける場合があります。また、米国再輸出規制(EAR:Export Administration Regulations)の適用を受ける場合があります。本書に記載されている製品・技術情報を輸出および再輸出する場合は、お客様の責任および費用負担において、必要となる手続きをお取りください。詳しい手続きについては、経済産業省 または 米国商務省へお問い合わせください。